



IPoE セッションの LI サポート

IPoE セッションの LI サポート機能は、RFC 2866 に準拠した IP over Ethernet (IPoE) セッションへのプロビジョニングされた合法的傍受 (LI) のサポートを拡張しています。このドキュメントでは、IPoE 用の RADIUS ベースの合法的傍受を説明します。合法的傍受アーキテクチャとコンポーネントの情報およびコンフィギュレーションタスクと例については、「合法的傍受アーキテクチャ」モジュールを参照してください。

- [IPoE セッションの LI サポートの制約事項 \(1 ページ\)](#)
- [IPoE セッションの LI サポートに関する追加情報 \(2 ページ\)](#)
- [IPoE セッションの LI サポートに関する機能情報 \(3 ページ\)](#)

IPoE セッションの LI サポートの制約事項

次の制約事項は IPoE セッションの RADIUS ベースの合法的傍受に適用されます。

- アクセス許可パケットは、LI パラメータが暗号化される時、RADIUS プロキシセッションに対してタップを開始するために使用することはできません。
- **aaa intercept** コマンドは、RADIUS ベースの LI に関連付けられた属性値ペア (AVP) を受け付けるように設定する必要があります。開始、停止、または非動作の認可変更 (CoA) 要求の頻度は、10 分あたり 1 のレートを超えることはありません。
- 異なるユーザから傍受されたトラフィックは、同じ仲介デバイス (MD) に送信されます。各 MD ごとに固有のストリーム ID (8 桁の傍受 ID の最初の 4 桁で構成される) を使用する必要があります。
- RADIUS ベースの LI を使用してキャプチャされた傍受パケットの形式には、L2 ヘッダーが含まれます。これは SNMP ベースの LI の形式とは異なります。
- フロー単位のタップは、RADIUS ベースの LI を介してはサポートされていません。SNMP ベースの LI でサポートされます。

IPoE セッションの LI サポートに関する追加情報

関連資料

関連項目	マニュアル タイトル
Cisco IOS コマンド	『Cisco IOS Master Commands List, All Releases』
『Configuring SNMP Support』	『Configuring SNMP Support』
セキュリティ コマンド	『Cisco IOS Security Command Reference』

標準

標準	タイトル
PacketCable™ コントロール ポイント検出 インターフェイス仕様	『PacketCable™ Control Point Discovery Interface Specification』 (PKT-SP-CPD-I02-061013)

MIB

MIB	MIB のリンク
<ul style="list-style-type: none"> • CISCO-IP-TAP-MIB • CISCO-TAP2-MIB • CISCO-802-TAP-MIB • CISCO-USER-CONNECTION-TAP-MIB 	選択したプラットフォーム、Cisco ソフトウェア リリース、およびフィーチャセットの MIB を検索してダウンロードする場合は、次の URL にある Cisco MIB Locator を使用します。 http://www.cisco.com/go/mibs

RFC

RFC	タイトル
RFC 2866	『RADIUS Accounting』

シスコのテクニカル サポート

説明	リンク
<p>シスコのサポート Web サイトでは、シスコの製品やテクノロジーに関するトラブルシューティングにお役立ていただけるように、マニュアルやツールをはじめとする豊富なオンラインリソースを提供しています。</p> <p>お使いの製品のセキュリティ情報や技術情報を入手するために、Cisco Notification Service (Field Notice からアクセス)、Cisco Technical Services Newsletter、Really Simple Syndication (RSS) フィードなどの各種サービスに加入できます。</p> <p>シスコのサポート Web サイトのツールにアクセスする際は、Cisco.com のユーザ ID およびパスワードが必要です。</p>	http://www.cisco.com/support

IPoE セッションの LI サポートに関する機能情報

次の表に、このモジュールで説明した機能に関するリリース情報を示します。この表は、ソフトウェア リリース トレインで各機能のサポートが導入されたときのソフトウェア リリースだけを示しています。その機能は、特に断りがない限り、それ以降の一連のソフトウェア リリースでもサポートされます。

プラットフォームのサポートおよびシスコソフトウェアイメージのサポートに関する情報を検索するには、Cisco Feature Navigator を使用します。Cisco Feature Navigator にアクセスするには、www.cisco.com/go/cfn に移動します。Cisco.com のアカウントは必要ありません。

表 1: IPoE セッションの LI サポートに関する機能情報

機能名	リリース	機能情報
IPoE セッションの LI サポート	Cisco IOS XE Release 3.10S	RFC 2866 に従って、IPoE セッションへのプロビジョニング LI サポートを拡張します。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。